



R I 第 2820 地区 第 7 分区

創立 1959 年 11 月 25 日



2017 ~ 2018 年度
国際ロータリーテーマ

竜ヶ崎ロータリークラブ

Weekly Report



—本日のプログラム—

祝事、年次総会、次年度会長:阿部孝義会長工レト挨拶、5分間卓話

—次回以降のプログラム—

12/12 前期事業報告 会員組織委員長、クラブ運営委員長

奉仕プロジェクト委員長、ロータリー財団委員長

米山記念奨学会委員長

12/19→12/16(土)家族忘年会

於:成田ヒルトンホテル

12/26 休会

THE ROTARY FOUNDATION



YEARS OF DOING GOOD IN THE WORLD

本日のロータリーソング「奉仕の理想」
奉仕の理想に 集いし友よ 御国に捧げん
我等の生業 望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて 永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー

12月「疾病予防と治療月間」です

2014年10月にRI理事会は、12月を重点分野である「疾病予防と治療月間」に指定した。地域社会の医療従事者の能力向上、伝染病の伝播を食い止め、非伝染病とそれによる合併症を減らすための疾病予防プログラム、地域社会の

医療インフラの改善、疾病の蔓延を防止することを目的とした、地域住民への教育と地域動員、疾病またはケガによって引き起こされる身体障害の予防と治療に関連した仕事に従事する専門職業人のために奨学金支援を強調する月間とした。

第2826回例会記録(2017年11月28日開催)

点鐘・ソング	寺田会長 ・ 四つのテスト
会長報告 寺田会長	・例会終了後、会長ノミニー選考委員会を開催致します。先週お願いしました通り、私は早退してしまいますので、小島(孝)君に代理をお願いしております。よろしくお願いいたします。
幹事報告 関野幹事	・12月のロータリーレート 1ドル=112円 ・例会の変更 水海道RC11/29(水)→12/9(土)18:00~ 於:ホテルグランド東雲 55周年式典・忘年会のため
委員会報告	

出席委員会 杉野(美)委員長	会員35名、出席32名 出席率: 91.43% 先々週の訂正出席率: 97.14%
	欠席: 伊東君、工藤君、荒井君 メイクアップ: 牛久RC(大貫君)
親睦活動委員会 小島(律)委員長	12/16(土) 家族忘年会 会費: 会員1万円・ご家族7千円 なお、プレゼント交換を致しますので、3千円程度のお品をご持参ください。 再来週にもう一度詳しくお知らせ致します。よろしくお願ひいたします。

～12月の疾病予防と治療月間に因んで～

会員卓話「免疫の話」 龍ヶ崎検診センター長 久保武士君



麻疹に一度罹れば二度と罹りません。これが免疫の原点です。麻疹のウイルス(抗原といいます)が体に入ると色々な麻疹の症状が出ますが、同時に体のなかでは麻疹のウイルスを迎え撃つ免疫(抗体)ができます。ウイルスが体内で暴れて去ったあとにも抗体とこれを造るシステム(免疫能)は残っています。従って再度ウイルスが侵入しても今度は免疫能がすぐ発動して多数の免疫(抗体)を造り、これが再度侵入したウイルスを迎え撃ち撃退します。唯この免疫は麻疹のウイルスにしか効きません。

この抗体は百日ぜきや腸チブスなど他の病気には一切効きません。このシステムは最初に侵入したウイルス(抗原)をよく記憶していてそのウイルスだけに効く免疫を造るのです。

生体に備わったこのシステム(免疫能)を利用し病気を予防するのがワクチンです。

弱毒化した、或いは不活化した病原体(細菌やウイルスなど)を接種することにより、生体に備わった抗体産生機能(免疫能)を利用し、その病原体に対する抗体をつくり病気を防ぐわけです。つまり麻疹に軽く係った状態を人工的につくるのです。この免疫能は接種した病原体に対する免疫しか作りません。従って多くの病気を防ぐには病気の数だけワクチンを作る必要があります。さらにエイズやインフルエンザのウイルスはどんどん自分の構造を変えるのです。構造が変わればもう最初のワクチンは効きません。免疫は最初のウイルス(抗原)だけにしか効かないのですから、ワクチンが必ずしも十分には有効でない病気があるということです。

とはいえ免疫能を利用したこのワクチンの発明はジエンナーをはじめパスツール、コッホ、北里柴三郎など優れた医学者によるもので、それは人類に大変な恩恵を施しました。

寒くなるとインフルエンザのワクチン接種や肺炎球菌のワクチン接種などが勧められていますが、小児にはたくさんのワクチン接種が求められています。なかでも最近開発されたワクチンにHPVワクチンがあります。子宮頸がんがHPVというウイルスによることがわかり、これに対するワクチンが作られました。優れた効果があるのですが、一部このワクチンによる有害事象が取り沙汰され、完全な普及にいたっていません。ポリオワクチンのように、これによる子宮頸がんを減少させる可能性があるのに残念なことです。

ワクチンの開発が進むにつれ、免疫についてもその仕組みが次第に明らかになってきました。

血液の中には酸素を全身に運ぶ赤血球のほかに白血球があります。免疫の立役者はその白血球で、中でもTリンパ球とBリンパ球が中心です。このBリンパ球が免疫(抗体=ガンマグロブリン)を作るのです。しかし抗体は特定のウイルスにしか効かないのですから、どのようなウイルスに効く抗体を作ればいいのかわかりません。その指示を出すのが実はTリンパ球です。Tリンパ球細胞は免疫の司令塔ともいえます。

この免疫の仕組みがわかるにつれ、エイズという恐ろしい病気の本体が明るみになってきました。

エイズはHIVというウイルスが原因の病気ですが、このウイルスはTリンパ球を攻撃しその数を減少させるのです。従って特定の病気の免疫力を減少させるのではなく、患者のすべての免疫能にダメージを与え免疫システムを破壊するのですから、普通なら備わっている免疫能のお蔭で大事に至らないありふれた病気で死亡するのです。これを日和見感染とよびますがカンジダとかヘルペスなど、ありふれた病気が生命にかかわる病気になるということです。

当初エイズは男性同性愛者、麻薬常用者、血友病患者など、一部の限られた人にしか感染しない特殊な病気と見なされていました。しかし男女間の性交によっても相互に感染し、しかも発病すると必ず死亡するということが一躍大問題になりました。医学の進歩した20世紀後半に突如として致死的な感染症が出現したのですから、この病気は世界に広まり、特にアフリカ、アジアでの蔓延がひどく一時はエイズで人口爆発が防げるのではないかという極端な意見もでました。今でも毎年世界で100万単位の人がエイズで死亡しています。

我が国には8,000人から10,000人の感染者(2007年)がいると推定されています。感染しても人により潜伏期が異なりますが、発病すると2年以内にHPV感染者は、ほとんど死亡すると言われていました。ワクチンがつけられましたが、エイズウイルスはすぐにその形をかえるので効かなくなり、その効果に限界があります。

性は人類が存続するために不可欠な営みですが、あまりにもふしだら、不節操な性行動に対する神の怒りでないかとさえ思われます。

さて免疫は外敵から体を守る優れた防御システムですが、過ぎたるは及ばざるがごとしで、過度の免疫は、また自己に害をもたらします。免疫情報伝達物質にインターロイキン6(IL6)という物質があります。これはTリンパ球がBリンパ球に抗体を造れという指示を伝達する伝令のようなものですが、抗体作製の指示だけではありません。過剰のIL6は発熱・炎症を起こさせるだけでなく関節リウマチやリウマチの症状をおこします。

またアナヒラキシーショック、アレルギーも免疫に関わる異常ですし、心臓移植の心臓がなかなか移植を受けた人に生着しないのも免疫のせいです。

最後に免疫が功を奏した抗体薬について記します。癌の治療には手術・放射線療法・抗癌剤・免疫療法などがあり、それぞれに有効性を発揮していますが、完全に征服するには至っていません。

近年癌細胞を攻撃する免疫細胞にPD1という分子のついていることがわかりました。この細胞は免疫細胞が癌細胞を攻撃する際のブレーキの役割をしています。ブレーキを強く踏めば免疫細胞の癌に対する攻撃力が弱まり、ブレーキを弱めれば攻撃力は強まります。免疫細胞に攻撃を受けていた癌細胞はやがてPDL1という細胞を自分につくりこれに対抗するようになりました。PDL1は免疫細胞のPD1と結びつきPD1のブレーキを強く踏む働きをします。

となると当初の免疫細胞の攻撃力は弱まり癌細胞は生き延びる、つまり癌が治らないということになります。このPD1とPDL1の中に入って両者の結びつきを断ち、免疫細胞の攻撃力を強めようという考えが出てきました。その結びつきを断つためにPD1の抗体(オブジーボ)をつくったのです。オブジーボはPD1と結びつきPD1とPDL1仲を裂きブレーキを踏ませないで免疫細胞の攻撃力を強めます。このオブジーボを抗体薬と言いますが癌の治療薬として話題を賑わしている新薬です。全ての癌に効くわけでもなく、しかも非常に高価なのに注目を浴びているのは2,3割の癌には驚くほどよく効くからです。もう使える抗癌剤はありませんと宣言されて無念な思いで死亡していくような患者さんが、この新薬で見事に救命されたという事例が出ています。抗体薬の目覚ましい進歩に大いに期待したいと思います。

良い免疫生活を送るには普通の健康生活を送ることに尽きると思います。規則正しい生活、暴飲暴食を慎みよく睡眠をとること、適度の運動、ワクチンを打つこと等ですが、特に過度のストレスを避けることが大切です。ストレスは免疫能を低下させ、強いストレスを受けた後、色々な病気が発病することは珍しくありません。強いストレスを避けるには、時に人には厳しくても己には優しくすることも必要です。

ロータリー会員のように人や社会に奉仕する人の免疫能は高まるに違いないと思っています。

12月の記念日、おめでとうございます

お誕生日	・10日:工藤克昌君	・19日:池田八郎君	・20日:関野康子君
	・23日:石嶋晴夫君		
奥様・ご主人お誕生日	・14日:山崎和子さん	・31日:関野聡さん	
結婚記念日	・11日:寺田寿夫君と三枝子さん	・25日:小林仁君と幸枝さん	



ニコニコボックス

私は進んで奉仕の資金を提供します

「ニコニコBOX」について 渡利千里君 (SAA)

ニコニコBOXは会員の喜び事、祝い事あるいは迷惑をかけたときなど、身の回りの出来事を披露したりお礼や感情表現などに様々な理由を付けて会員が自発的に拠金をするものです。金額については善意のお金ですからいくらでも良いのですが、多くの会員からいろいろの理由で何回も拠金してもらうのがニコニコBOX本来の姿で、「みんなが寄金、みんなで奉仕」というのが望ましいクラブの姿と思います。

わが国では大阪RCが1936年に始めたのですが、失敗のときに罰金を出すような名称は好ましくないのでニコニコBOX、あるいはスマイルボックスとも呼ばれこの箱に浄財を投入する会員の慶事を、他の会員も共に大勢で喜びることができるという趣旨になっています。

ニコニコBOXに寄せられたお金は、会員が受益者とならない社会奉仕、国際奉仕、職業奉仕、青少年奉仕の分野に支出されるものです。このことを理解されてニコニコカードに記載がある通り、進んで奉仕の資金を提供されますよう、よろしく願いいたします。

¥ 5,000	島倉君	自己紹介と当院の方針が週報に載りました。
¥ 3,000	菊地君	親睦旅行では委員長をはじめ、皆様にお世話になり、楽しい旅行をさせて頂きました。
	秋田君	毛利君、交換留学生を預かっているの知りませんでした。次回バトンタッチまでご苦労様です。
¥ 2,000	坂本君	先週例会を休みました。また親睦旅行には皆さんと楽しく行ってきました。
	大貫君	先週の例会欠席の際、石嶋君、糸賀君にご迷惑をおかけしました。
	沼野君	親睦旅行では大変お世話になりました。ありがとうございました。
¥ 1,000	佐伯君	2週休みました。
	寺田君	早退します。
	滝澤君	早退致します。

ご芳志の寄金、小計 9件 ¥ 20,000
ありがとうございました。累計 275件 ¥ 901,000

例会を欠席される方は**当日午前10時までに石嶋副SAA(電話 0297-62-4583)**に必ずご連絡ください。

RI第2820地区・第7分区

竜ヶ崎ロータリークラブ

創立:1959年11月25日

☆会長・寺田寿夫 ☆幹事・関野康子 ☆SAA・渡利千里

☆ 例会場:常陽銀行竜崎支店2階 〒301-0011 龍ヶ崎市横町4209 電話 0297-62-2112

☆ 例会日:火曜日・12:30~13:30

URL: <http://ryugasaki-rc.org/>

☆ スポンサークラブ:土浦ロータリークラブ

☆ 姉妹クラブ:仙台東ロータリークラブ